



京都府 南丹市立園部小学校  
5年 岡本 航生 さん

## 作品の解説文

ぼくのかいたキッチンは、いちじくの形をしたキッチンです。  
なぜこのキッチンにしたかという、お母さんとぼくはいちじくが大好きで、お母さんにいちじくを  
食べさせてあげたいと思ったからです。  
テレビでいちじくを見て、いつもお母さんは「食べたい」「おいしそう」と言っているので、  
キッチンに置いたありがとうメーターに家族みんなの「ありがとう」がメーターの中にたまって、  
たまったら、いちじくがなってぼくとお母さんで食べれるようにしました。  
このキッチンに、なぜありがとうメーターをかいたかという、自分が思ってるよりも、  
「ありがとう」を自分が言えてないなと思ったからです。  
ありがとうを言えれば、みんなが幸せになれると思いました。  
ぼくとお母さんがいちじくをいっしょに食べて幸せになれて、地球も幸せになれるキッチンです。



いちじくの木などの  
 植物を植えると  
 ← 二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)  
 がへって地球温暖化  
 の防止につげんできる  
 いちじくもなるから  
 石二鳥

← キッチンの電気  
 は太陽光で  
 発電するソーラ  
 パネルですべて  
 まかなう

↑  
 いちじくは  
 お母さんが好き  
 で食べさせて  
 あげたいと  
 思ったから

ありがとう  
 メーサーに  
 ありがとうが  
 たまると木に  
 いちじくがなる

電気

(IH)

ありがとう